

How are you?

お客様通信 2026.5

No.433

80th
Years Anniversary

龍共印刷株式会社

Instagram



@ryukyoprinting

X



@RyukyoPrinting

Facebook



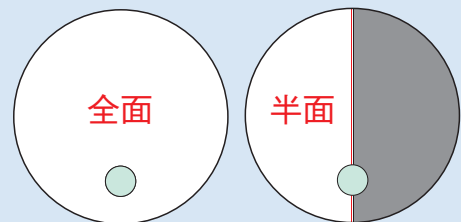
@ryukyo

いいだ人形劇フェスタ 2026

ryukyo 企画 **丸型うちわ**

スポンサー募集!

飯田の夏といえば、「いいだ人形劇フェスタ」。幅広いジャンルの人形劇が飯田下伊那の約100会場で上演されます。弊社企画・制作の丸型うちわは、すぐれた宣伝媒体として毎年ご好評いただいております。丸型うちわで、一緒に人形劇フェスタを盛り上げましょう!



表面(スポンサー様面)は
全面・半面の2パターン

詳しくは当社営業までご相談ください。



うちわ裏面(共通面)デザイン
※実際と異なる場合があります。

自費出版の企画から制作まで、お手伝いします。

ここ数年、自費出版のご相談が増えています。本の内容は、自分史や俳句集、写真・絵画の作品集などさまざま、たとえば、長年書きためてきた文章を一冊にまとめたり、家族の記録を整理したりと、そこには、これまでの時間の積み重ねや、それぞれの想いが込められており、その集大成を“本というカタチにする”“自分のための本を作りたい”…そういった方が増えています。

デジタルでの発信が当たり前になった一方で、情報が流れていく時代だからこそ、“手元に残るカタチ”を求める方が増えているのかもしれません。ページをめくる感覚や、紙の質感、棚に並んだ背表紙など、形として残ることで初めて見えてくるものもあります。オンデマンド印刷の普及により、少部数でも本づくりが可能となり、自費出版は身近な選択肢になりました。私たちは、その一冊に込められた想いをカタチにするお手伝いをしています。

印刷のプロと一緒に考えサポートいたしますので、ぜひご相談ください。



お客様
訪問

馬グッズのコレクション、その数2,000点以上

馬の館 とみや呉服店 様

住所 | 飯田市龍江6894-2

電話 | 0265-27-3005



馬の館



龍江 大願寺に「馬く行く」建碑

飯田市龍江の「馬の館」

今年は午年、そんな馬にまつわるコレクションを展示している「馬の館」。飯田市龍江のとみや呉服店様が管理されております。先代の尾関克己様が馬愛に目覚めたのは、戦時中に出会った軍馬がきっかけでした。戦後龍江に戻り同店に入店。その後昭和30年に飛騨高山で出会った木彫りの馬がコレクション第1号となり、以降約70年にわたり集めた馬グッズは2,000点以上。6年前、102歳で亡くなるまで「馬く行く人生」(うまいく人生)をまっとうしました。現在とはとみや呉服店社長の尾関代次様が管理をされております。

午年のご利益とともに、龍江のパワースポットとなればとのことです。観覧ご希望の方はとみや呉服店 電話0265-27-3005までお問い合わせください。

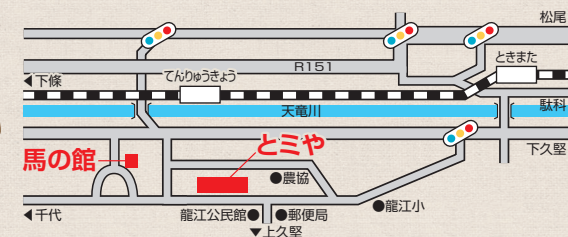


コレクション第1号



尾関克己様と馬のコレクション

ごあんない



いんさつ まめ知識

No. 40

Q 冊子って、どうやって印刷しているの？

A 決まった順にページを並べて印刷しています

冊子を印刷する際、大量のページをどうやって印刷しているのでしょうか？
「大きな紙に複数のページを配置して、表と裏を印刷する」…原理はその通りですが、ページを並べる順番が決まっています。

一般的な冊子の場合、①折りをしてから、②ページ順に並べて1冊にし、③折った山に糊をつけて表紙をつけます。当社では4ページ分を1つに折り、それを順番に重ねて1冊ずつにしてから、折った部分に切り込みを入れ、糊を浸透させながら表紙をつけて1冊の本にします。

ここで、印刷の話に戻ります。当社では4ページごとに折って製本するため、決まった順にページを掛け合わせて印刷しています。下の数字が並んでいる図が、当社でのページの掛け合わせとなります。太い線が断裁する線、点線が折りの線です。こうしてみると、バラバラのページが並んでいますが、製本作業を終えると、ちゃんと冊子になるのでおもしろいです。

なお、ページを並べる順番は、製本方法や機械によって異なりますが、それぞれの製本方法に合わせて、効率よく正しいページ順になるよう工夫されています。

【左とじの場合】

6	7	4	1	2	3	8	5
6	21	15	14	31	16	11	10

表

裏

①

②

③

なるほど！ 言葉の雑学

今どきの言葉

どんどん進化する日本語。ここに紹介したものは、よく耳にする言葉ばかり。
自分で使わなくても、意味を知っておけば、会話が弾みます。

●チルい

「チルい」は英語の chill out (くつろぐ・落ち着く) が由来。「このカフェ、チルいね」「今日は家でチルする」など、落ち着く・のんびりできる・心地よい・ゆったりした雰囲気、という意味で使われます。SNSや若い世代を中心に広がり、日常会話でもよく耳にするようになりました。

●界限

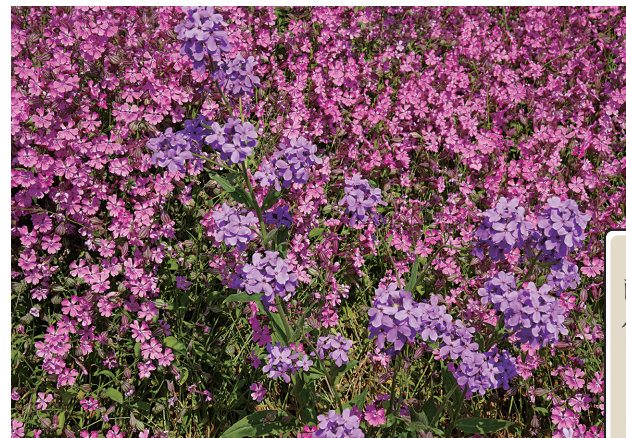
「界限 (かいがい)」は、もともと“そのあたり・その周辺”という場所を示す言葉でしたが、「その場所にいる人たち」から発展して、最近では「犬界限」「印刷界限」のように、同じ趣味や話題を持つ人たちの集まりを指して使われています。「その世界」という感覚に近く、「その界限では有名」という使い方もされます。

●解像度が高い

本来は印刷や画像の分野で、細かい部分まで鮮明に表現できることを指す言葉です。そこから、状況を細かく見ている・相手の気持ちをよく理解している・物事を具体的に把握している、という意味でも使われるようになりました。「解像度が高い」は、褒め言葉として使われます。

●エモい

「エモい」は英語の emotional (感情的な) が由来。懐かしい・切ない・心が動くなどの言葉にしにくい気持ちを表すときに使われます。「この曲、エモい」「夕焼けがエモい」など、景色や音楽、人との思い出で、幅広く感情を表せる便利な言葉です。



南箕輪村南原では、5月下旬から6月上旬にかけて「フクロナデシコ」の花が見頃を迎え、畑一面に咲き誇ります。花が散った後にガク(萼)の部分がぷっくりと袋状に膨らむことから、この名前が付けました。ピンク色のハート型をした5枚の花びらが特徴的で、その可愛い見た目から花畑や鉢植えで人気です。

伊那谷の風物詩

南原のフクロナデシコ(南箕輪村)

社員 紹介

今年こそは…

管理事務課 下平 真由子

電話、メール対応、来社された方のご案内等を行っています

好きなことの1つが読書なのですが、特に宮部みゆきさんの小説が好きです。宮部さんの小説に出会ったきっかけは、学生の時に友人と互いに貸し借りをして読むために本屋さんで一緒に選んで買ったことでした。他の作家さんの本も読みますし、本屋さんでPOPを見て買うこともあります。ここ数年は書店員さんが選ぶ本屋大賞が気になって買うか悩むものの、決めかねて買わずにいます。4月に本屋大賞が発表され、今年こそは買ってみようと思っています…。



あっという間にGWが終わってしまいました…。せっかくの連休なので何かしようと思っていても、結局ゴロゴロして終わってしまい反省です…。次はお盆休みを楽しみに頑張っていこうと思います！



当社製三連式カレンダー

サマージャンボ宝くじ券

※詳しくはカレンダーをご覧ください。

▶ 龍共印刷 製品紹介

お客様各位に感謝を込めて、
無料で掲載いたします。

広告募集中

こちらのコーナーに掲載する広告を募集しております。
企業・自治会・公共機関等業種は問いません。
イベント、お店のPRなど、掲載したい情報がありましたら
弊社営業までお気軽にお声がけください！

※紙面の都合上、割愛させていただくこともございます。ご了承ください。



デジタルオンデマンド印刷で 新しい可能性を提案いたします。

**小ロット
カラー製品**
印刷部数の少ない
カラー製品の
低価格化を実現！

**短納期
対応**
急な
“困った”にも
対応します！

**バリエアブル
印刷(宛名印刷)**
宛名の手書き、
ラベル貼りは
もう不要！

より早く、よりきれいに、より身近に。
高品質な印刷物をお届けします。

ryukyua

封筒

オンデマンド印刷

オンデマンド印刷機で
印刷することにより、デザイン・
色の再現性がより自由になります。
カラー写真を入れたり色鮮やかな
デザインにすることで、送り先への
PRにもつながります。

「欲しい」に間に合う、**短納期！**
「少しだけ」でもOK、**小ロット対応！**
「カッコよく」なら、**カラー印刷！**

使ってね！



龍共印刷の
**LINE
スタンプ**
できました！



▲ LINEストア



LINEスタンプ作成代行いたします。ご相談ください。